

ayana 2018年、夏のメニュー

サンカラは朝食と夕食込みでご宿泊していただくオーベルジュスタイルのリゾートで、その食事のクオリティーには定評があります。夏季（7月～9月）のディナーメニューをご紹介します。今までのプリフィックスメニューに加え、その日の気分で構成を組み立てられる、自由度が上がった夏季限定のメニューです。

- A 前菜2品 + メイン料理 + デザート
- B 前菜 + メイン料理2品 + デザート 追加料金 ¥2,000
- C 前菜2品 + メイン料理2品 + デザート 追加料金 ¥3,000

屋久島の夏ならではの食材を楽しめるお勧めを数点ご紹介いたします。

メイン料理から



本日の鮮魚とタカ海老のポシェ、
ブイヤベースソース



鹿児島茶味蓋三枚肉のコンフィ、
黒酢香るソース



なかやま黒牛プレゼ、ビーツのソース

暑い夏でも食べやすいさっぱりとした前菜や、香味野菜や黒酢を使ったソースなど、塩味、甘味、酸味の微妙なバランスで夏の疲れを癒す、目にも舌にも幸せなメニューをご用意しました。



夏季限定プールサイドバー「Kaumudi」とシャンパンフェア



7月より夏季限定でプールサイドバー「Kaumudi」がオープンしました。Kaumudiは、「月の明かり」を意味し、夕方のサンセット時には茜色の空の下、ディナーの後は満天の星空の下で、屋久島の風を感じながらバーメニューをお楽しみいただけます。

営業時間 17:00～22:00

また、今年はポメリーとのコラボレーション・シャンパンフェアも開催中です。鮮やかなブルーのボトルが目目をひく「ロイヤルブルースカイ」をお楽しみください。大きめのグラスに氷を浮かべて飲むのがリゾートスタイル。(2,300円/グラス、13,000円/ボトル) キャビア、フォアグラ、生ハムなどを盛り合わせたシャンパンプレート(2,700円)や、九州産の牡蠣(1,000円/piece)、さらに屋久島パッションモヒート、屋久島マンゴーモヒート、鹿児島アイランドモヒートなどのオリジナルサマーカクテルもご用意しています。



シャンパンフェアのメニューは終日プールサイドにてお楽しみいただけます。バトラー、またはレストランスタッフにお気軽にお声がけください。

山本二三氏の描きおろし新作「夏～恵みの雨は命を運ぶ」

映画『もののけ姫』のもののけの森を描き、宮崎駿作品など美術監督として数々の名作に携わる山本二三氏は、サンカラのための屋久島の四季（森と水を巡るいのちの旅）の描き下ろし作品を制作してきました。この夏の新作は、第7作目で、秋の第8作でこのシリーズが完結します。最新作は・・・



「夏～恵みの雨はいのちを運ぶ」

恵みの雨が降る
濡れた苔が緑に輝く
無数のちいさな水滴が葉という葉に宿る
水は木々の養分を蓄えて、森を駆け巡る
緑の霧。森の香りに包まれた



山本二三氏

この最新作はサンカラのウェブ上でご覧いただけます。

彼の故郷である長崎県五島に7月1日山本二三美術館がオープンしました。また、熊本県立美術館にて7月28日から9月17日まで山本二三展も開催され、サンカラ描き下ろし作品（1点）も展示されます。



sankara sana スパ新メニュー

2016年1月にオープンした sankara sana は、屋久島の豊かな自然のエッセンス、雨と水、太陽と陽、森林と山のエネルギーを体内に取り入れ、ウェルネスのバランスを整える、SANA-being へと導くプログラムを多彩にご用意しています。今回は、新たにトレッキングプランとカップルジャーニーのパッケージ2種をご提供します。



トレッキングプランは2日間プログラムで、タイ式トリートメント、ボディワークストレッチ&指圧、ボディセッション、ホットストーンボディ、タイ式トリートメント+ハーバルボールが含まれ、1名43,200円です。



カップルジャーニーは、ソルト&ハーバルバスとボディトリートメントの120分コースで2名54,000円、またはミニフェイシャル付きの150分コースで2名73,440円です。



さらにメニュー以外の新オプションとして、「ハーブ水シロダーラ」をご用意しました。第3の眼と言われる額のマルマポイントを心地良くリラックスさせ、脳の浄化や心のケアと言われる伝統療法シロダーラ。sankara sanaでは、体質別にブレンドしたハーブ水を額に垂らし緊張を解き放します。(5分2,160円)

* 当ニュースに明記されている金額はすべて税込となります。